

平成25年4月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年3月8日

上場会社名 株式会社トーシン

上場取引所 大

コード番号 9444 URL <http://www.toshin-group.com/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 石田 信文

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理部長 (氏名) 江本 健一

TEL 052-262-1122

四半期報告書提出予定日 平成25年3月15日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年4月期第3四半期の連結業績(平成24年5月1日～平成25年1月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年4月期第3四半期	20,204	4.4	559	2.3	507	3.3	345	29.4
24年4月期第3四半期	19,357	28.6	546	34.4	491	56.5	266	97.1

(注) 包括利益 25年4月期第3四半期 362百万円 (37.3%) 24年4月期第3四半期 263百万円 (93.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年4月期第3四半期	545.83	—
24年4月期第3四半期	421.92	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年4月期第3四半期	15,574	2,995	19.2	4,734.30
24年4月期	15,892	2,759	17.4	4,361.49

(参考) 自己資本 25年4月期第3四半期 2,995百万円 24年4月期 2,759百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年4月期	—	100.00	—	100.00	200.00
25年4月期	—	100.00	—	—	—
25年4月期(予想)	—	—	—	100.00	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年 4月期の連結業績予想(平成24年 5月 1日～平成25年 4月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	26,350	0.2	750	9.6	650	2.5	340	7.4	537.37

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結結果計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)： 無
新規 ― 社 (社名) 、 除外 ― 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 有
② ①以外の会計方針の変更： 無
③ 会計上の見積りの変更： 有
④ 修正再表示： 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年4月期3Q	638,874 株	24年4月期	638,874 株
25年4月期3Q	6,163 株	24年4月期	6,163 株
25年4月期3Q	632,711 株	24年4月期3Q	632,711 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
(5) セグメント情報等	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政権交代に伴う景気対策、金融緩和対策を背景に、円安の進行、デフレ脱却の期待感から、景気底打ちの期待は高まるものの、中国他新興国の減速等世界的な先行き不透明感から、依然先行き不透明な状況であります。

このような経済状況のもと、移動体通信関連事業における販売基盤の整備・店舗運営の効率化、不動産市況に左右されない安定的な事業の構築、リゾート事業の収益基盤の強化等に努めてまいりました。

当第3四半期連結累計期間の経営成績は、売上高202億4百万円（前年同期比4.4%増）、営業利益5億59百万円（前年同期比2.3%増）、経常利益5億7百万円（前年同期比3.3%増）、四半期純利益3億45百万円（前年同期比29.4%増）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

(移動体通信関連事業)

携帯電話業界におきましては、携帯電話の加入件数が平成25年1月末現在1億2,952万台に達しております（「電気通信事業者協会」より）。このような環境の中、当社グループでは、店舗近隣への営業活動による集客力の強化、店舗移転及び改装等を実施した結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は187億70百万円（前年同期比4.5%増）、セグメント利益は6億92百万円（前年同期比0.7%増）となりました。

(不動産事業)

不動産市況については、以前の停滞感等は薄れ、緩やかな回復傾向にあります。このような状況下、当社保有の賃貸用不動産を売却し、特別利益を計上いたしました。不動産事業につきましては、市場の変化を敏感に読み取りながら、安定的な収益を確保すべく、的確に対応しております。

当第3四半期連結累計期間において、売上高は2億30百万円（前年同期比0.6%増）、セグメント利益は1億34百万円（前年同期比27.9%増）となりました。

(リゾート事業)

当グループゴルフコースの来場者数については増加傾向にあり、コースの品質維持、向上に努め、より快適なプレー環境を構築し、集客力の強化を図っております。

当第3四半期連結累計期間における売上高は11億75百万円（前年同期比2.4%増）、セグメント利益は1億67百万円（前年同期比73.8%増）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(財政状態の変動状況)

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、155億74百万円となり、前連結会計年度末と比べて3億17百万円の減少となりました。これは主に建物及び構築物の減少によるものであります。

負債は125億79百万円となり、前連結会計年度末と比べて5億53百万円の減少となりました。これは主に、長期借入金の減少によるものであります。

純資産は、29億95百万円となり、前連結会計年度末と比べて2億35百万円の増加となり、自己資本比率は19.2%となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年6月8日に発表いたしました平成25年4月期の通期業績予想（連結及び個別）に変更はございません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(減価償却方法の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年5月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これによる損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年4月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年1月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,307,960	2,306,656
売掛金	2,915,502	3,008,020
商品及び製品	714,146	882,443
原材料及び貯蔵品	26,677	26,112
その他	87,808	80,129
貸倒引当金	△1,314	△242
流動資産合計	6,050,781	6,303,119
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	3,366,369	3,013,986
減価償却累計額	△1,185,886	△1,173,763
建物及び構築物（純額）	2,180,482	1,840,223
土地	6,852,750	6,617,758
その他	283,202	330,914
減価償却累計額	△160,166	△178,520
その他（純額）	123,035	152,394
有形固定資産合計	9,156,268	8,610,375
無形固定資産	157,683	154,639
投資その他の資産		
投資その他の資産	518,196	496,010
貸倒引当金	△130	△22
投資その他の資産合計	518,065	495,988
固定資産合計	9,832,017	9,261,003
繰延資産	9,476	10,876
資産合計	15,892,275	15,574,999

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年4月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年1月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,723,926	2,732,394
短期借入金	2,540,000	2,860,000
1年内返済予定の長期借入金	865,359	743,406
1年内償還予定の社債	540,000	639,000
未払法人税等	248,790	64,902
賞与引当金	52,040	33,452
資産除去債務	1,569	573
その他	702,844	540,711
流動負債合計	7,674,530	7,614,440
固定負債		
社債	360,000	541,000
長期借入金	4,774,159	4,062,865
退職給付引当金	10,491	11,192
資産除去債務	42,907	42,458
その他	270,618	307,593
固定負債合計	5,458,177	4,965,109
負債合計	13,132,707	12,579,550
純資産の部		
株主資本		
資本金	693,858	693,858
資本剰余金	832,376	832,376
利益剰余金	1,221,415	1,440,227
自己株式	△43,998	△43,998
株主資本合計	2,703,651	2,922,463
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	55,915	72,985
その他の包括利益累計額合計	55,915	72,985
純資産合計	2,759,567	2,995,449
負債純資産合計	15,892,275	15,574,999

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成23年5月1日 至 平成24年1月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成24年5月1日 至 平成25年1月31日)
売上高	19,357,138	20,204,499
売上原価	16,454,247	17,233,900
売上総利益	2,902,891	2,970,598
販売費及び一般管理費	2,355,938	2,410,941
営業利益	546,953	559,657
営業外収益		
受取利息及び配当金	3,845	3,631
店舗開発支援金収入	18,410	14,301
貸倒引当金戻入額	544	1,180
その他	52,323	49,205
営業外収益合計	75,123	68,318
営業外費用		
支払利息	120,242	115,864
その他	10,267	4,542
営業外費用合計	130,510	120,406
経常利益	491,565	507,570
特別利益		
固定資産売却益	—	72,650
その他	—	3,686
特別利益合計	—	76,337
特別損失		
固定資産除却損	—	302
ゴルフ会員権売却損	—	7,512
特別損失合計	—	7,815
税金等調整前四半期純利益	491,565	576,092
法人税、住民税及び事業税	195,113	204,182
法人税等調整額	29,501	26,555
法人税等合計	224,615	230,738
少数株主損益調整前四半期純利益	266,950	345,354
四半期純利益	266,950	345,354

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成23年5月1日 至 平成24年1月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成24年5月1日 至 平成25年1月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	266,950	345,354
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2,960	17,070
その他の包括利益合計	△2,960	17,070
四半期包括利益	263,990	362,424
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	263,990	362,424
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

〔セグメント情報〕

I. 前第3四半期連結累計期間（自 平成23年5月1日 至 平成24年1月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	移動体 通信関連 事業	不動産 事業	リゾート 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	17,962,257	229,345	1,142,702	19,334,305	22,833	19,357,138
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	5,238	5,238	—	5,238
計	17,962,257	229,345	1,147,940	19,339,543	22,833	19,362,376
セグメント利益	687,812	104,908	96,527	889,248	886	890,135

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、オリジナルグッズ用品の
販売、飲料水の販売等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の
主な内容

(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	889,248
「その他」の区分の利益	886
セグメント間取引消去	△5,238
全社費用（注）	△393,331
四半期連結損益計算書の経常利益	491,565

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費、営業外収益及び営業外費用であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ. 当第3四半期連結累計期間(自平成24年5月1日至平成25年1月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	移動体 通信関連 事業	不動産 事業	リゾート 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	18,770,100	230,714	1,175,864	20,176,679	27,819	20,204,499
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	18,770,100	230,714	1,175,864	20,176,679	27,819	20,204,499
セグメント利益	692,651	134,195	167,741	994,587	△8,744	985,842

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、オリジナルグッズ用品の販売、飲料水の販売等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容

(差異調整に関する事項)

(単位: 千円)

利益	金額
報告セグメント計	994,587
「その他」の区分の利益	△8,744
セグメント間取引消去	—
全社費用(注)	△478,272
四半期連結損益計算書の経常利益	507,570

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費、営業外収益及び営業外費用であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

4. 報告セグメントの変更等に関する事項

(減価償却方法の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年5月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これによるセグメント利益に与える影響は軽微であります。